

子どもの万博会場への複数回無料招待について

政策推進課

1. 政策等の背景・目的及び効果

令和7年（2025年）に開催される大阪・関西万博は、地元大阪で55年ぶりに開催される国際博覧会であり、160の国や地域等が参加する世界最大級の国家イベントです。次代を担う子ども達が将来に向けて夢や希望を育む絶好の場であるため、大阪府が実施する4歳以上の子どもを対象とした無料招待に加え、本市においても無料招待を実施することについて報告するものです。

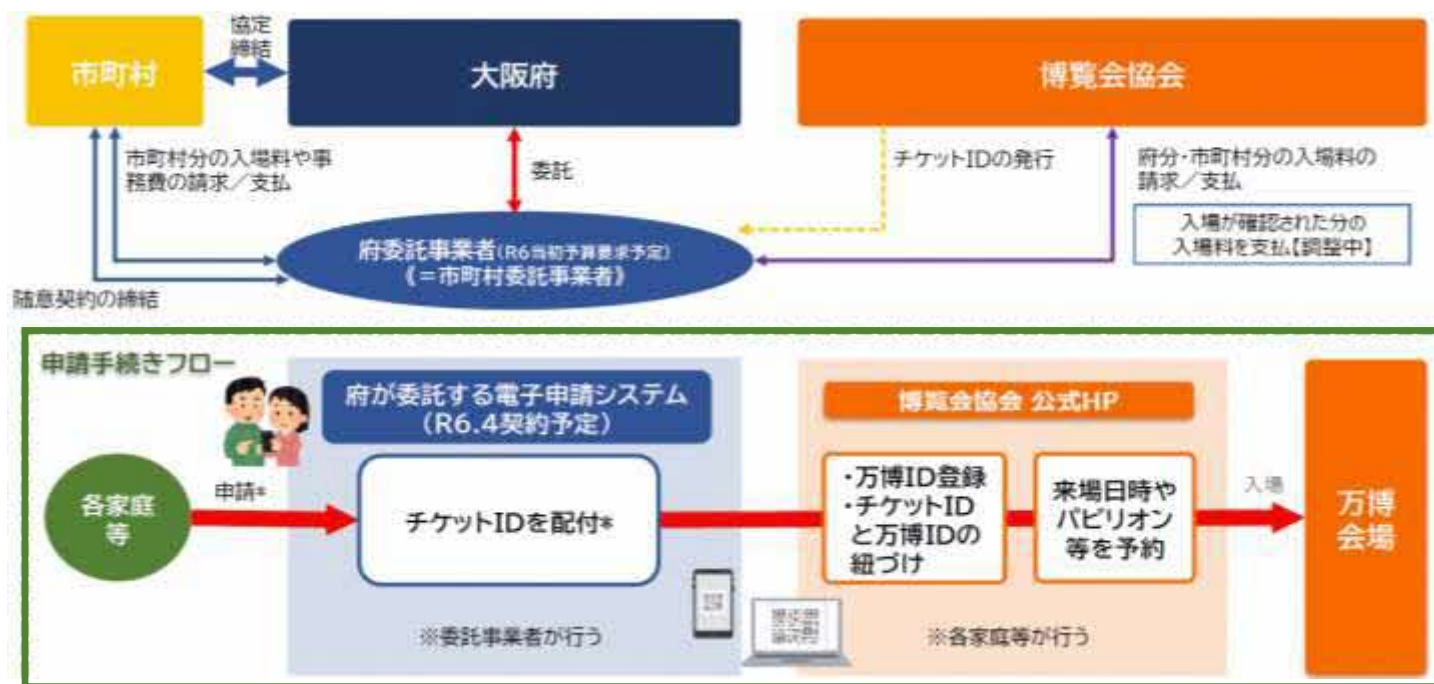
2. 内容

（1）必要性

未来社会に向けて世界各国の英知が集結する万博会場は、先進的な技術や世界中の多様な文化、価値観に触れることができる貴重な場ですが、500ヘクタールを超える規模の会場で一日に体験可能なパビリオンの数には限界があります。未来を担う本市の子ども達が、万博会場で興味や関心を持った内容について少しでも多く触れることができる機会を創出いたします。

(2) 対象及び実施方法

対象は4・5歳児、小・中・高校等の在学者及び15～17歳で高校等に在学しない者とし、大阪府が構築する電子申請システムを活用してチケットIDを配付します。入場にあたっては、各ご家庭で、博覧会協会の公式ホームページで万博IDを登録のうえチケットIDと紐づけを行い、入場日時や必要に応じてパビリオンの予約等を行っていただきます。なお、入場料の支払いは、入場が確認された分のみの実績払いになります。



《申請手続きフロー イメージ図》

※イメージ図であり、確定した流れではありません

《参考》大阪府が実施する子ども無料招待について（詳細未定）

対象者：府内在住の4・5歳児、府内の小・中・高校等に在学する者

府内在住で府外の学校への通学者や15～17歳で高校等に在学しない者

内 容：府内の小・中・高等学校等に通う児童・生徒を「学校」単位で無料招待

（入場料1回分の費用を負担）

多くの児童・生徒が来場できる機会を提供し、事前学習も含め、より多

くの学びの機会を確保する

スケジュール：令和6年（2024年）3月 市町村・各学校向け説明会

4月～6月頃 来場希望日等の意向調査

遅くとも秋頃 来場日時等決定

3. 実施時期等

令和6年（2024年） 6月頃 大阪府と協定締結、府の委託事業者との随意契約

10月中旬 来場予約、パビリオン等の予約受付開始

令和7年（2025年） 4月13日～

10月13日 大阪・関西万博開催

4. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画 基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち
施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち



5. 事業費・財源及びコスト

《事業費》 66,800千円（令和6年度（2024年度）当初予算に計上予定）

支出内訳 事務費 4,800千円（チケット配付等委託費 48,000人×100円/人）

入場券料 62,000千円（園児～中学生 1,000円、高校生等 2,400円）

※入場券料は令和7年度（2025年度）に実績払い

《財 源》 特定財源 66,800千円（こども夢基金を充当）